計画主旨書の文章・画像の無断転載・無断使用を固く禁じます。

（様式６－２）

計画主旨書（事業計画概要）

ア　全体計画＿事業コンセプト（2/5）

施設名・コンセプト

（仮称）Cocochi Terrace 西淡路

～心地（Cocochi）よい時間が生まれる、地域のよりどころへ～

かつて子どもたちの笑顔があふれた西淡路小学校跡地を、地域の皆様が日々の暮らしの中で、心身ともに「ホッと一息」つける心地（Cocochi）よい地域の憩いの場へと再生します。

心地（Cocochi）よく集い、賑わいと安心が巡る、地域コミュニティと防災の新たなハブ拠点



計画主旨書の文章・画像の無断転載・無断使用を固く禁じます。

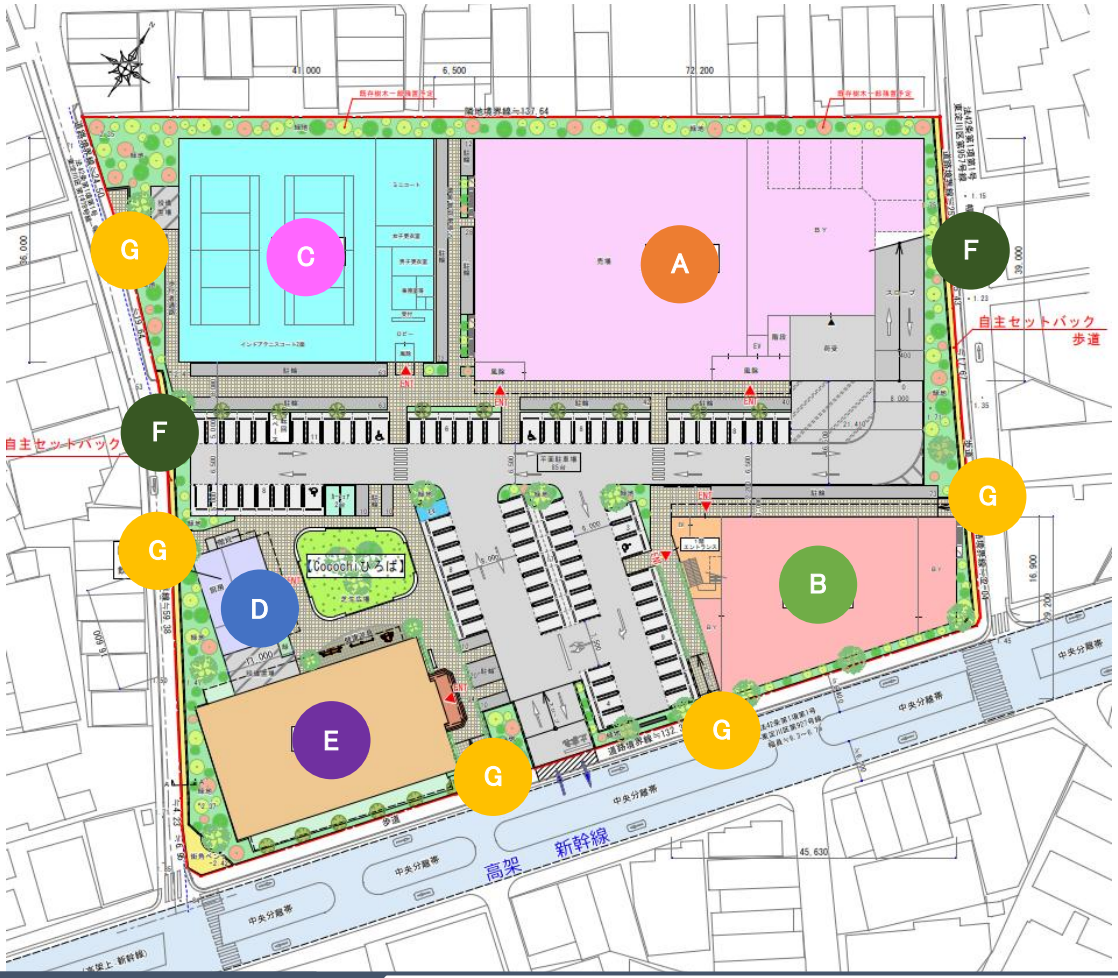
（様式６－２）

計画主旨書（事業計画概要）

ア　全体計画__事業コンセプト（4/5）

施設ゾーニング　―　西淡路地域の特性を踏まえた整備計画　―

食品スーパー・ドラッグストア・クリニック・飲食店など、日常生活に欠かせない商業施設に加え、スポーツや交流の場を整備することで、人が集い『みんなでつながる』環境を構築し、その日常のつながりを基盤として、発災時には地域住民を守る防災拠点を創出します。



整備計画のポイント

- A　地域の食と健康を支えるライフライン施設
- B　医療品・日用品を提供する生活サポート施設
- C　スポーツ施設による健康づくり施設
- D　カフェ・Cocochi 広場を軸とした地域交流・集いゾーン
- E　運動機会を提供し、地域防災を支える避難所機能と多目的活動拠点
- F　既存歩道を拡幅し、より安全な歩行環境を確保
- G　地域防災の観点から、東・西・南に合計５ヶ所の出入口を設置

計画主旨書の文章・画像の無断転載・無断使用を固く禁じます。

（様式６－２）

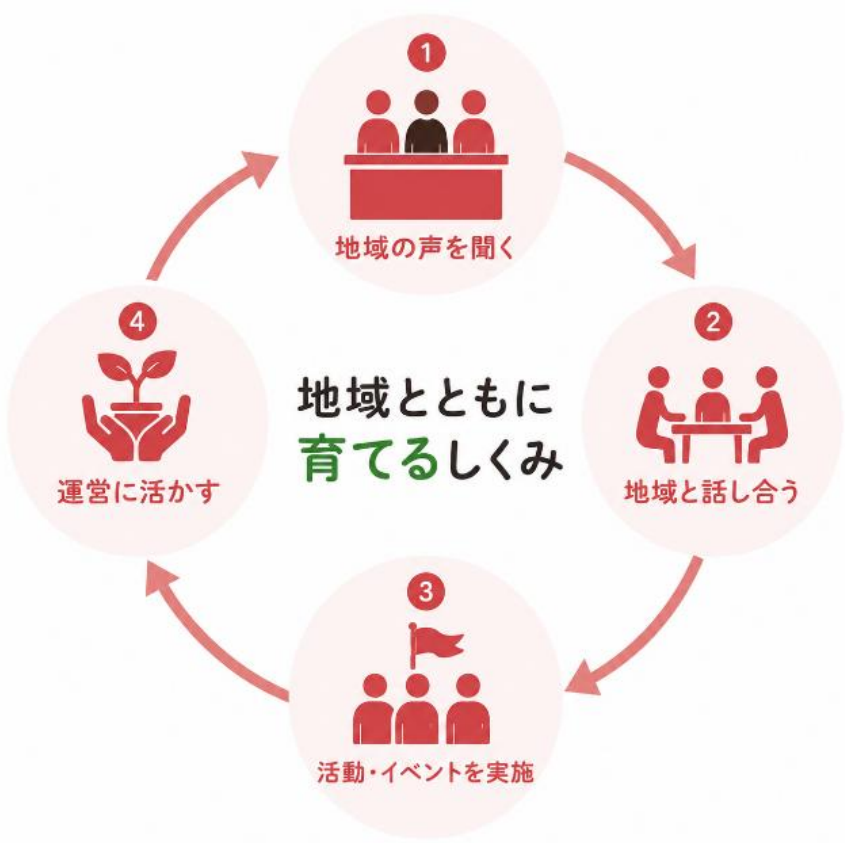
計画主旨書（事業計画概要）

ア　全体計画＿地域連携（1/2）

防災活動をはじめ、密接な地域連携が図れる整備計画

～日常の交流や活動を通じて、顔の見える関係を育み、災害時には地域を支える拠点になる～

1　地域とともに育てる運営サイクル



①地域の声を聞く

事業者が日中常駐、街の声をキャッチ（Cocochi 運営事務局）

↓

②地域と話し合う

防災運営協議会（Cocochi 運営事務局、地域自治会、大阪市、テナント）を定期開催

↓

③地域活動支援、イベントの実施

地域のスポーツ活動や、防災訓練、選挙投票所等として屋体棟を活用

広場を活用したイベント実施

↓

④施設運営にフィードバック

①～③を踏まえた施設運営の見直し

2　主な連携先と取り組み　▶▶▶　地域自治体、NPO 法人等

3　E棟の想定使用用途と整備内容

使用用途

地域のスポーツ活動や、防災訓練、選挙投票所等として活用



整備内容

- バリアフリー化
- トイレの改修
- シャワーブース新設
- 広報板設置

計画主旨書の文章・画像の無断転載・無断使用を固く禁じます。

（様式６－２）

計画主旨書（事業計画概要）

ア　全体計画__地域連携（2/2）

密接な地域連携が図れる整備計画

～日常の交流や活動を通じて、顔の見える関係を育み、災害時には地域を支える拠点になる～

平常時

カフェ	コミュニティスペース	広場	E棟	スポーツ施設
				
気軽に立ち寄れる憩いの場	学びや交流のきっかけに	イベント等多世代が集う	スポーツ・文化活動・多国籍交流の場	健康づくりや交流に

災害時　地域を支える防災拠点として開放

カフェ	コミュニティスペース	広場	E棟	スポーツ施設
				
Cocochi運営事務局	災害避難所として活用	駐車場と含め、一時避難所として活用	災害避難所として活用、トイレ・シャワーブースの活用や避難・物資提供の場を確保	

計画主旨書の文章・画像の無断転載・無断使用を固く禁じます。

（様式６－２）

計画主旨書（事業計画概要）

ア　全体計画__地域貢献（1/2）

― 地域コミュニティ活動の維持 ―

これまで西淡路小学校で行われていたコミュニティ活動・地域活動を可能な限り維持し、新たな施設の活用により、多世代がつながる持続可能な地域コミュニティの発展に貢献します。



これまで小学校跡地で育まれてきた活動


防災訓練


餅つき大会


生涯学習


スポーツ活動


地域イベント

既存施設と新たな機能を一体的に活用、多世代が日常的に集い、親しまれる拠点

～ 承継するもの ～

・Ｅ棟活用
　防災訓練、スポーツ・文化活動等（地域スポーツ団体、自治会、子ども会等の利用など）の活動の場を継続的に確保
・防災拠点機能
　災害時の避難場所機能



～ 新たに本施設でできること ～

世代や国籍を問わず集える居場所



・カフェ、コミュニティスペースを活用
　→自然に交流できる居場所の提供
　　人が集まる仕組みづくり

賑わいの創出



・広場、カフェを活用
　→イベント・地域交流の支援（フリーマーケット等）等を実施予定。地域イベントの場を継続的に確保

計画主旨書の文章・画像の無断転載・無断使用を固く禁じます。

（様式６－４）

計画主旨書（資金計画）

ウ　実現性__確実性・実施力　【事業スケジュール】(1/2)

― 各種手続、施設整備、事業運営、原状回復等全体スケジュールの計画性 ―

事業開始までのスケジュール

工程	2026年度	2027年度	2028年度
① 契約協議	● ―		
② 設計・許認可	● ―	―	
③ 解体・建築工事		● ―	― ● ―
④ 開業準備			― ●
⑤ 施設開業			施設開業 ★

01 契約・協議【2026年度】

事業実施に向けた契約締結及び関係者との協議実施
- 賃貸借契約の締結
- 事業計画の調整

02 設計・許認可【2026~2027年度】

基本・実施設計を進め、各種許認可を取得
- 基本設計、実施設計の実施、関係機関協議
- 確認申請及び各種手続き（※詳細は P．35 参照）

03 解体・建築工事【2027~2028年度】

既存施設の解体後、建築工事実施
- 既存建物の解体（屋体棟を除く）
- 建築工事、外構工事実施

04 開業準備【2028年度】

開業に向けた各種手続き及び準備
- 各種検査、消防検査、完了検査
- 備品、商品の搬入、オペレーション準備

05 施設開業【2028年度】

施設開業
- 施設オープン、運営、管理体制の本格稼働
- 地域との連携したイベント等の実施開始